

室内空気分析結果

測定日	2010年2月14日				
空気採取時刻	7:10~7:40	窓開放時刻	21:00~21:20		
DNPH 捕集量	60.0 リットル	TENAX 捕集量	4.65 リットル		
室内温度	40.0°C	室内相対湿度	10.0%		
物質名	濃度		物質名	濃度	
	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppm		$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppm
ホルムアルデヒド	2 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 0.0016 ppm (井上の式より 25°C、50%の濃度に換算 1 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 0.0007ppm)				
アセトアルデヒド	10	0.0055	アセトン	N.D.	N.D.
アクロレイン	N.D.	N.D.	プロピオンアルデヒド	N.D.	N.D.
クロトンアルデヒド	N.D.	N.D.	ブチルアルデヒド	N.D.	N.D.
ベンズアルデヒド	N.D.	N.D.	イソバレルアルデヒド	N.D.	N.D.
バレルアルデヒド	N.D.	N.D.	トルアルデヒド	N.D.	N.D.
ヘキサアルデヒド	3	3	2,5-ジメチルベンズアルデヒド	N.D.	N.D.
物質名	濃度		物質名	濃度	
	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppm		$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ppm
ヘキサン	N.D.	N.D.	メチルエチルケトン	1.2	0.0004
エチルアセテート	7.9	0.0022	クロロホルム	N.D.	N.D.
2,4-ジメチルペンタン	N.D.	N.D.	1,2-ジクロロエタン	N.D.	N.D.
1-ブタノール	1.4	0.0005	ベンゼン	0.5	0.0002
2,4,4-トリメチルペンタン	N.D.	N.D.	ヘプタン	0.3	0.0001
1,2-ジクロロプロパン	N.D.	N.D.	トリクロロエチレン	0.2	0.0000
プロモジクロロメタン	N.D.	N.D.	メチルイソブチルケトン	0.3	0.0001
トルエン	4.8	0.0013	オクタン	0.6	0.0001
ジブロモクロロメタン	N.D.	N.D.	ブチルアセテート	0.4	0.0001
テトラクロロエチレン	N.D.	N.D.	エチルベンゼン	0.9	0.0002
m,p-キシレン	N.D.	N.D.	ノナン	0.7	0.0001
スチレン	12.5	0.0029	o-キシレン	0.3	0.0001
α -ピネン	60.3	0.0108	3-エチルトルエン	2.5	0.0005
4-エチルトルエン	N.D.	N.D.	1,3,5-トリメチルベンゼン	1.9	0.0004
2-エチルトルエン	1.6	0.0003	デカン	5.8	0.0010
β -ピネン	1.2	0.0002	1,2,4-トリメチルベンゼン	6.8	0.0014
パラジクロロベンゼン	2.6	0.0004	1,2,3-トリメチルベンゼン	2.5	0.0005
D-リモネン	18.6	0.0033	ウンデカン	6.2	0.0010
ノナール	N.D.	N.D.	1,2,4,5-テトラメチルベンゼン	N.D.	N.D.
ドデカン	1.5	0.0002	デカナール	1.4	0.0002
トリデカン	0.9	0.0001	テトラデカン	0.7	0.0001
ペンタデカン	3.2	0.0004			
総揮発性有機化合物量	149.5 $\mu\text{g}/\text{m}^3$				
(注1) N.D.は検出されなかったことを示す。(注2) $\mu\text{g}/\text{m}^3$ からppbの換算は、1気圧23°Cで計算する。					
厚生労働省の指針値 * 厚生労働省の指針値を超えた濃度					
ホルムアルデヒド:100 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (80ppb)、アセトアルデヒド:48 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (30ppb)、テトラクロロエチレン:240 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (39.7ppb)、エチルベンゼン:3800 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (870ppb)、キシレン:870 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (199ppb)、スチレン:220 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (39.7ppb)					
パラジクロロベンゼン:260 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (68.6ppb)、ノナール:41 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (7ppb)					
テトラデカン:330 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (40ppb)、揮発性有機化合物量暫定指針値:400 $\mu\text{g}/\text{m}^3$					

分析結果報告書

測定日		2010年2月14日				
空気採取時刻		14:00~14:30	窓開放時刻	21:00~21:20		
DNPH 捕集量		60.0 リットル	TENAX 捕集量	4.65 リットル		
室内温度		40.0°C	室内相対湿度	10.0%		
物質名		単位	測定結果	指針値	温度補正值	
アル デヒ ド類	ホルムアルデヒド	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	2	100	1	
		ppm	0.0016	0.080	0.0007	
ド類	アセトアルデヒド	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	10	48	—	
		ppm	0.0055	0.030	—	
V O C 類	トルエン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	4.8	260	—	
		ppm	0.0013	0.07	—	
	テトラクロロエチレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	N.D.	240	—	
		ppm	N.D.	0.040	—	
	キシレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.3	870	—	
		ppm	0.0001	0.199	—	
	パラジクロロベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	2.6	240	—	
		ppm	0.0004	0.04	—	
	エチルベンゼン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.9	3800	—	
		ppm	0.0002	0.870	—	
	スチレン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	12.5	220	—	
		ppm	0.0029	0.040	—	
	ノナナール	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	N.D.	41	—	
		ppm	N.D.	0.007	—	
	テトラデカン	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	0.7	330	—	
		ppm	0.0001	0.040	—	
	揮発性有機化合物量 (TVOC)		$\mu\text{g}/\text{m}^3$	149.5	400	—
	アルデヒド類捕集器具		Waters 製 DNPH XPoSure Aldehyde サンプラー			
アルデヒド類定量方法		溶媒抽出—高速液体クロマトグラフ法				
VOC類捕集器具		スペルコ製 TENEXTA 捕集管 (Gestel 加熱脱着用)				
VOC類定量方法		加熱脱着—ガスクロマトグラフ質量分析法				
備考						
(1) N.D.は検出されなかったことを示す。						
(2) $\mu\text{g}/\text{m}^3$ から ppm の換算は、1 気圧 23°C で計算する。						